

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	3月25日に実施した火災を想定した避難誘導訓練で管内への通報(自動アナウンス)が適切に作動せず(原因は協力業者の作業ミス)その結果、状況に応じた避難誘導が適切にできなかった。今回を含め今までの訓練はマニュアルの為の訓練であったと評価せざるを得ない。また、災害時の利用者の安全確保のための体制についても、利用者、職員等の負傷状況や建物の損害、ライフラインの状況、備蓄食料の分配等具体的な取り組みが訓練されていない。地域の方との連携については町内会で災害時ではなく、災害のあとの支援をお願いしている。	・設備機器やマニュアルに頼らず、状況判断し適切な行動がとれるようにする。	①本年9月に実施予定の防災訓練時に、火が出たら「どう判断し、どう行動すべきか」を設備機器やマニュアルに頼らず訓練し、年1回3年間で身体で覚え適切な行動がとれるようにする。 ②来年3月に予定している防災訓練では、地震を想定し「どう判断し、どう行動すべきか」をマニュアルに沿って訓練し、年1回3年間で、身体で覚え適切な行動がとれるようにする。	36ヶ月
2	39				
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。